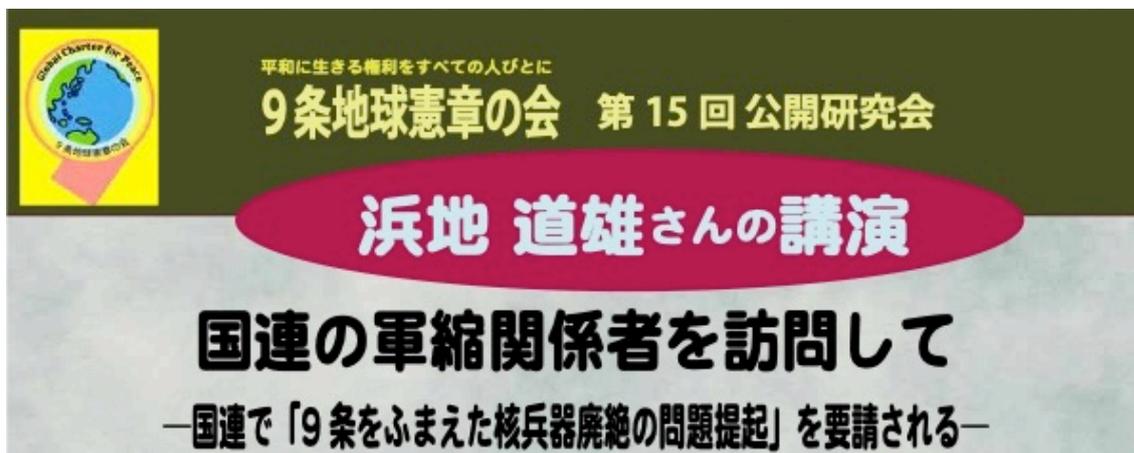


2019年10月29日第15回公開研究会

講演者：浜地道雄さん

題目「国連の軍縮関係者を訪問して～国連で『9条をふまえた核兵器廃絶の問題提起』を要請される～」



浜地道雄さんが9月ニューヨークにて、国連の軍縮関係者などを訪ね、来年5月に国連で開催される「核兵器不拡散条約 NPT 運用検討会議」のサイドイベントで、「核兵器廃絶と憲法9条をふまえた問題提起」をしないかという、本会の今後のグローバルな活動や展望に深く関わる貴重な提言を受けて帰国したことから、ニューヨーク訪問報告を聴き、今後の本会の方向性を検討すべく、急遽公開講演会を開催することとなりました。国連での「9条をふまえた核兵器廃絶の問題提起」という、日本の市民ならではの画期的な行動実現に向けては、多くのみなさまの関心とご協力がぜひとも必要です。

浜地 道雄 氏

国際ビジネスコンサルタント、9条地球憲章の会世話人

「NY 国連軍縮関係訪問の報告」来年5月「9条の価値・核兵器廃絶」を国連でアピールへの提案9月、NYC 訪問。UNODA 国連軍縮室はじめ関係者を訪ねました。マレーシア・国連大使館や、国際核軍縮・不拡散議員連盟 PNND、及び国際反核法律家協会 IALANA 国連担当との打ち合わせ。

そこで来年5月、NYC 国連での「核兵器不拡散条約 NPT 運用検討会議」のサイドイベントでの「核兵器廃絶と憲法9条をふまえた問題提起」との提言を受けました。

帰国後、日本反核法律家協会 JALANA と同趣旨の打ち合わせを行いました。

本年7月18日の「公開研究会」での ICAN 国際運営委員川崎哲氏のことばと合致します。「『核兵器廃絶』と『九条を世界に』」は一体」。



